

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画 事業一覧（第4章Ⅱ）

章・節	取組項目	取組概要	事業（施策）名	推進体制			着手・実施期間		
				行政	官民協働	関係機関	(短期) ～H30	(中長期) ～H34	
第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備									
Ⅱ. ガイダンス機能・ガイド体制の充実									
	1	解説パネル等の整備	解説パネルや見学マップ等のガイドに必要な基本的な説明媒体の整備を行う。	解説パネル等の整備	●		県文化行政課、佐渡市世界遺産推進課	→	
	2	ガイドブックやパンフレットの作成	構成資産全体を分かりやすく説明したガイドブックやパンフレット等のほか、来訪者の知的好奇心を満たすための構成資産ごとの詳細なガイドブックやパンフレット等を作成し、その周知を図る。	ガイドブック・パンフレット作成	●		県文化行政課、佐渡市世界遺産推進課	→	
	3	多様な説明媒体の整備	構成資産の価値を分かりやすく説明するため、ICT等を活用した映像の提供や多言語機能など、効果的な説明媒体を整備する。	多様な説明媒体の整備	●		県文化行政課、佐渡地域振興局企画振興部、佐渡市世界遺産推進課	→	
	4	バリアフリー機能の導入	説明媒体に点字や音声ソフトなどバリアフリー機能の導入を図る。	バリアフリー機能の導入	●		県文化行政課、佐渡地域振興局企画振興部、佐渡市世界遺産推進課	→	
	5	見学ルートの作成・発信	各遺跡への理解を深めるための見学ルートを作成し、その周知を図る。	見学モデルルートの構築	●		県文化行政課、佐渡市（世界遺産推進課、観光振興課）	→	
	6	ガイダンス施設整備	メインガイダンス施設及びサテライトガイダンス施設等の整備を行う。	ガイダンス施設整備	●		県文化行政課、佐渡市（世界遺産推進課、観光振興課、社会教育課）	→	
	7	世界遺産ガイドの養成	世界遺産に加え、ジオパークやジラス、また、移動手段等に関する総合的な知識を持つガイドのほか、海外からの来訪者に対応できるガイドや資産ごとに詳細な説明を行うガイド等の養成について、次世代の育成も含めて検討する。	世界遺産ガイド養成事業		●	佐渡市（世界遺産推進課、農業政策課、観光振興課、社会教育課）、佐渡観光協会、佐渡を世界遺産にする会、佐渡を世界遺産にする新潟の会	→	
	8	ガイド窓口の設定	佐渡金銀山の観光案内とガイド予約を受け付ける窓口機能を設定する。	ガイド窓口の設定		●	佐渡市（世界遺産推進課、農業政策課、観光振興課、社会教育課）、佐渡観光協会、佐渡を世界遺産にする会	→	
	9	ガイド予約システムの検討	ガイド予約の効率化に向けて、インターネットを活用した「ガイド予約システム」の構築を検討する。	ガイド予約システムの構築		●	佐渡市（世界遺産推進課、農業政策課、観光振興課、社会教育課）、佐渡観光協会、佐渡を世界遺産にする会	→	